

エアサスペンション各部の確実な増し締めをお願いします

エアサスペンションの各取付部及び連結部は、トルクレンチを用い、確実に締め付けをお願いします。特に、Uボルト・ナット、ピボットボルト・ナット、マウント取付ボルト・ナットは確実に増し締めを行ってください。

締め付けを怠ると、斜走やタイヤの偏摩耗などに繋がり、最悪の場合、路上故障や事故の原因となるおそれがあります。

安全に運行いただくため、取扱説明書に記載の適切な時期に、適切なトルクで締め付けを行ってください。

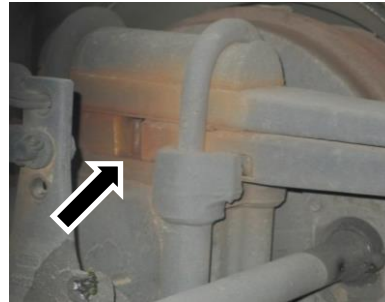


図1 Uボルト・ナットの締付不良の例
(トレーリングアームの折損)



図2 ピボットボルト・ナットの
締付不良の例（ピボット
ボルト用孔の摩耗）

1. 各部の締付トルクについて

次頁に規定締付トルク一覧を記載します。エアサスペンションの型式により異なりますので、車両の装置銘板（製造銘板付近に貼り付け）をご確認ください。

2. 締め付け点検の時期

- ・3ヶ月ごと（法定項目）
- ・車両納入後1ヶ月及び部品交換(又は、再組立)後1ヶ月（メーカー指定項目）

3. ピボットボルト・ナットの締め付けについて

ピボットボルト・ナットの規定締付トルクは高く、特にエアサスペンション型式SA107, SA107S, SA108は**1100~1300Nm**です。

弊社では、この締め付けに**パワーレンチ（TONE150A）**を使用しています（図3）。

省スペースで高トルクの締め付け作業ができ、作業環境等の制限を受けづらく、締付作業の省力化にお勧めします。

尚、図4のタイプのアクスルリフト装置が装着された部位では、リフト装置を取り外してから、ピボットボルト・ナットを締め付けてください。締め付け要領を動画でご案内しています。



<https://youtube.be/wQaRoACGC.I>



図3 パワーレンチ及びトルクレンチを使用した
締め付け



図4 リフト装置装着部も締め付け
(車両内側より見る)

4. エアサスペンションの定期交換部品

エアスプリングは3年ごとの、トレーリングアームのゴムブッシュは2年ごとの定期交換部品です。この他にも定期交換部品があります。取扱説明書等をご覧ください、適切な時期に、適切に交換してください。

部品は純正部品をご使用ください

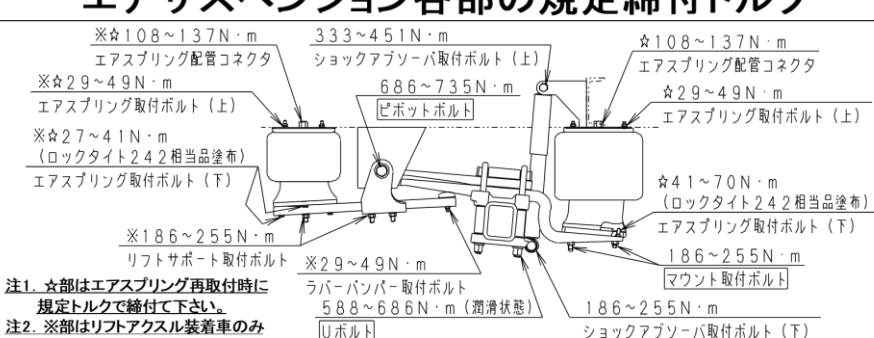
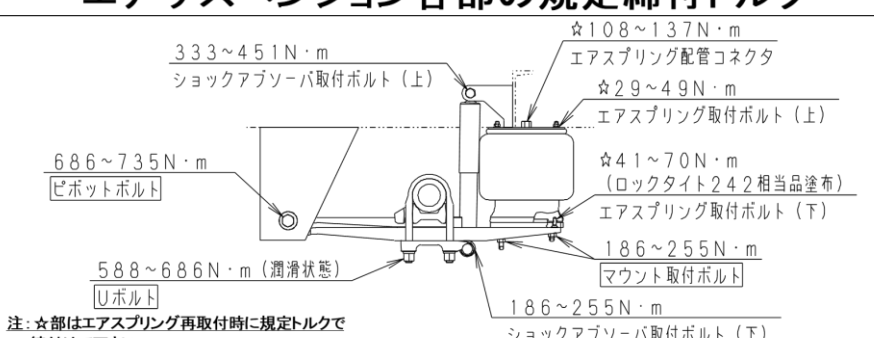
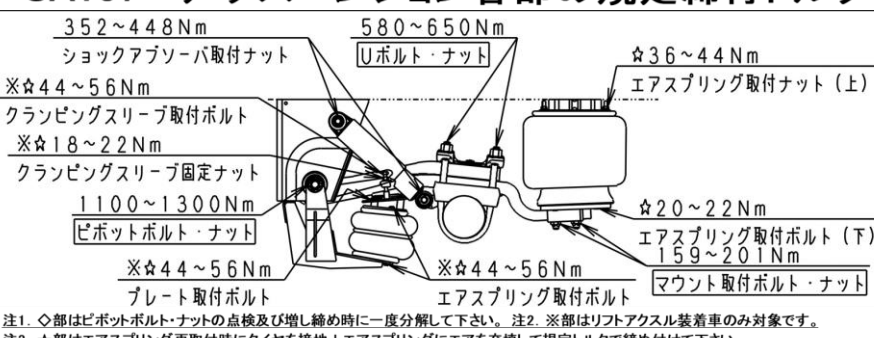
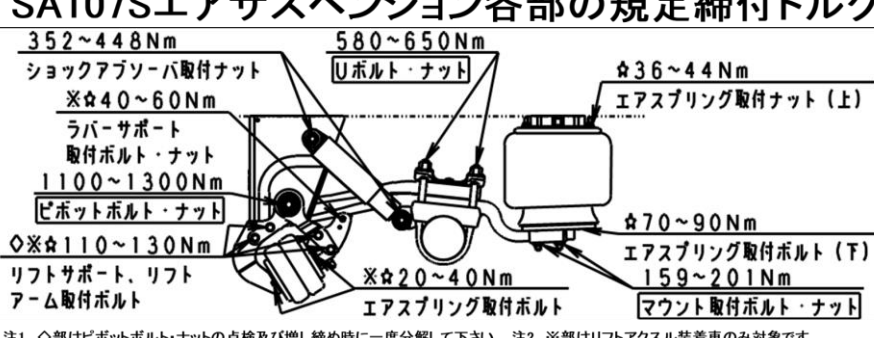
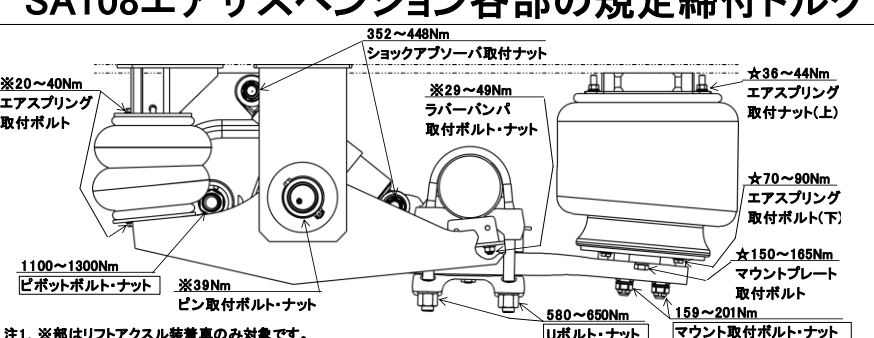
5. その他の点検項目

その他の点検につきましても、取扱説明書等をご覧ください、適切な時期に点検をしてください。

尚、弊社ホームページに整備マニュアル等を掲載しております。あわせてご活用ください。



<https://www.shinmaywa.co.jp/toho/support/check.html>

エアサス型式	締付トルク銘板
エアサス型式 SA105	点検時期 (適切な時期に締付点検) 新車時 又は 分解再組立時 1カ月後 定期点検 3カ月毎 ● 特に、Uボルト、ピボットボルト、マウント取付ボルトは確実に増し締めを行って下さい。 エアサスペンション各部の規定締付トルク  ※108~137N・m エアスプリング配管コネクタ ※29~49N・m エアスプリング取付ボルト (上) ※27~41N・m (ロックタイト242相当品塗布) エアスプリング取付ボルト (下) ※186~255N・m リフトサポート取付ボルト ※29~49N・m ラバーバンパー取付ボルト 588~686N・m (潤滑状態) Uボルト 333~451N・m ショックアブソーバ取付ボルト (上) 686~735N・m ピボットボルト ※108~137N・m エアスプリング配管コネクタ ※29~49N・m エアスプリング取付ボルト (上) ※41~70N・m (ロックタイト242相当品塗布) エアスプリング取付ボルト (下) 186~255N・m マウント取付ボルト 186~255N・m ショックアブソーバ取付ボルト (下) 注1. ☆部はエアスプリング再取付時に規定トルクで締付けて下さい。 注2. ☆部はリフトアクスル装着車のみ対象です。 BD014284A
SA106	点検時期 (適切な時期に締付点検) 新車時 又は 分解再組立時 1カ月後 定期点検 3カ月毎 ● 特に、Uボルト、ピボットボルト、マウント取付ボルトは確実に増し締めを行って下さい。 エアサスペンション各部の規定締付トルク  333~451N・m ショックアブソーバ取付ボルト (上) 686~735N・m ピボットボルト 588~686N・m (潤滑状態) Uボルト ※108~137N・m エアスプリング配管コネクタ ※29~49N・m エアスプリング取付ボルト (上) ※41~70N・m (ロックタイト242相当品塗布) エアスプリング取付ボルト (下) 186~255N・m マウント取付ボルト 186~255N・m ショックアブソーバ取付ボルト (下) 注: ☆部はエアスプリング再取付時に規定トルクで締付けて下さい。 BD014285A
SA107	点検時期 (適切な時期に締付点検) 新車時 又は 分解再組立時 1カ月後 定期点検 3カ月毎 ● 特に、Uボルト・ナット、ピボットボルト・ナット、マウント取付ボルト・ナットは確実に増し締めを行って下さい。 SA107エアサスペンション各部の規定締付トルク  352~448Nm ショックアブソーバ取付ナット ※44~56Nm クランピングスリーブ取付ボルト ※18~22Nm クランピングスリーブ固定ナット 1100~1300Nm ピボットボルト・ナット ※44~56Nm プレート取付ボルト 580~650Nm Uボルト・ナット ※36~44Nm エアスプリング取付ナット (上) ※20~22Nm エアスプリング取付ボルト (下) 159~201Nm マウント取付ボルト・ナット ※44~56Nm エアスプリング取付ボルト 注1. ◇部はピボットボルト・ナットの点検及び増し締め時に一度分解して下さい。注2. ☆部はリフトアクスル装着車のみ対象です。 注3. ☆部はエアスプリング再取付時にタイヤを接地しエアスプリングにエアを充填して規定トルクで締め付けて下さい。 BD022232
SA107S	点検時期 (適切な時期に締付点検) 新車時 又は 分解再組立時 1カ月後 定期点検 3カ月毎 ● 特に、Uボルト・ナット、ピボットボルト・ナット、マウント取付ボルト・ナットは確実に増し締めを行って下さい。 SA107Sエアサスペンション各部の規定締付トルク  352~448Nm ショックアブソーバ取付ナット ※40~60Nm ラバーサポート取付ボルト・ナット 1100~1300Nm ピボットボルト・ナット ◇※110~130Nm リフトサポート、リフトアーム取付ボルト 580~650Nm Uボルト・ナット ※36~44Nm エアスプリング取付ナット (上) ※70~90Nm エアスプリング取付ボルト (下) 159~201Nm マウント取付ボルト・ナット ※20~40Nm エアスプリング取付ボルト 注1. ◇部はピボットボルト・ナットの点検及び増し締め時に一度分解して下さい。注2. ☆部はリフトアクスル装着車のみ対象です。 注3. ☆部はエアスプリング再取付時にタイヤを接地しエアスプリングにエアを充填して規定トルクで締め付けて下さい。 BD021981
SA108	点検時期 (適切な時期に締付点検) 新車時 又は 分解再組立時 1カ月後 定期点検 3カ月毎 ● 特に、Uボルト・ナット、ピボットボルト・ナット、マウント取付ボルト・ナットは確実に増し締めを行って下さい。 SA108エアサスペンション各部の規定締付トルク  ※20~40Nm エアスプリング取付ボルト 1100~1300Nm ピボットボルト・ナット ※39Nm ピン取付ボルト・ナット 352~448Nm ショックアブソーバ取付ナット ※29~49Nm ラバーバンパー取付ボルト・ナット 580~650Nm Uボルト・ナット ※36~44Nm エアスプリング取付ナット (上) ※70~90Nm エアスプリング取付ボルト (下) ※150~165Nm マウントプレート取付ボルト 159~201Nm マウント取付ボルト・ナット 注1. ☆部はリフトアクスル装着車のみ対象です。 注2. ☆部はエアスプリング再取付時にタイヤを接地しエアスプリングにエアを充填して規定トルクで締め付けて下さい。 BD023006